

## 第41号

URL ; www.tops-h.net



ニュース

## \*加盟団体\*

- ・サンフレッチェ広島
- ・JTサンダース
- ・湧永製薬
- ・広島メイプルレッズ
- ・広島ガスバドミントン部
- ・NTT西日本広島ソフトテニスクラブ
- ・中国電力陸上競技部
- ・コカ・コーラウエスト
- ・レッドスパークスホッケー部
- ・広島東洋カーブ



## 天皇賜杯 男女とも出場権 獲得!!

8月4日、天皇賜杯・皇后賜杯ソフトテニス選手権大会男子広島県予選会が海田運動公園テニスコートで開催された。男子の部では1位館越・原ペア、2位水澤・岩崎ペアであった。女子の部では1位水間・榎本ペア、2位三好・伊東ペアであった。また、既に出場権を得ている選手は、男子は、堀・長江ペア、村上・中本ペア、女子は、佐々木・大庭ペア、小林・中野ペアである。本大会での優勝を狙っている。

## 男子国体出場権 獲得!!

8月18・19日、国体中国ブロック大会が海田総合公園で開催された。この大会は、5県のリーグ戦で上位2県が岐阜県で行われる国体に出場することが出来る。1戦目広島(3-0)鳥取、2戦目広島(3-0)岡山、3戦目広島(2-1)島根、4戦目広島(3-0)山口であった。3戦目では苦戦したが、見事勝利した。結果は、1位広島県、2位山口県、3位島根県、4位岡山県、5位鳥取県であった。国体の出場権を得たのは広島・山口県であった。今年度については、女子がフリーで出場が確定している。各県とも強力な布陣であったにも関わらず圧倒的な強さで広島は勝利を得て1位通過したことは本当に素晴らしいことである。セット間にも、お互いが選手を労い、勇気を与え合うなど、チームワークの良さが強さの所以であろう。



## 国体出場権獲得!

岐阜国体の出場をかけたバドミントンの国体中国ブロックが8月18日から2日間、広島県立総合体育館で行われた。成年女子はリーグ戦で行われ、広島ガスの武田、前田、桜井の3人が挑んだ。初戦、広島は3-0で岡山にストレート勝ち。第2戦目で、鳥取に0-3で敗れてしまうも、残る山口、島根に快勝し、3勝1敗に終わった。結果、広島は鳥取に続く2位となり、見事、国体出場権を獲得した。

&lt;結果&gt;

- 3-0 岡山
- 0-3 鳥取
- 3-0 山口
- 2-1 島根

年間優勝を期待したい。



## サンフレッチェ創立20周年

8月4日(土)、Jリーグ第20節清水エスパルス戦が行われた。サンフレッチェ広島創立20周年記念試合となったこの試合では、試合前にサンフレッチェ広島OBによるトークイベントが行われたほか、選手入場時には20周年を祝う、「1992-2012 SANFRECCIE」という紫と白の人文字がバックスタンドに作られた。試合は、前半2分に清水選手の左クロスで佐藤寿人選手が合わせ、先制ゴールを決めたものの、その後は追加点を奪えず、後半35分、39分と立て続けにゴールを決められ、1対2で惜しくも敗れた。しかし、この試合でゴールを決めた佐藤寿人選手は、リーグ史上4人目となる「単独チームでのJ1通算100得点」を達成。20周年という節目にふさわしいメモリアルゴールとなった。創立20周年を迎えたサンフレッチェ広島だが、1994年にステータス優勝はあるものの、年間優勝はあるもの、しかし、今シーズンは好成績が続く、単独首位を維持している。チーム初の年間優勝を期待したい。

## ロンドン五輪応援!



## 世界ランキング1位に2得点

7月27日から8月12日まで開催された、ロンドンオリンピック。コカ・コーラウエストレッドスパークスからは、駒澤李佳選手、三橋亜記選手が出場した。7月31日、世界ランキング1位のオランダとの戦いでは、ホッケースタジアムに選手と子どもたちが集まり、テレビを前にして両選手を応援。オランダに3点先制されるが、後半開始10分から日本が試合のペースをつかみ、駒澤選手が日本初得点を決める。さらにペナルティーコーナーから三橋選手が追加点を獲得。結果は2-3で英国に続く2連敗となったが、レッドスパークスの選手が世界で活躍する姿を見て、選手や子どもたちも嬉しそうな表情ばかりだった。その後、韓国戦、ベルギー戦を終え3敗1分けで挑んだ中国戦では、駒澤選手がゴールを決め、さくらジャパン初白星。予選を5位で通過した日本はB



組の南アフリカに2-1で勝利、ロンドン五輪は9位で幕を閉じた。悲願の6位入賞はならなかったが、五輪を終え刺激を受けた選手たちが、9月に再開される日本リーグ、全国社会人大会、国民体育大会で活躍することを期待し、応援していきたい。



## ワクナガ・メイプル

### 国体出場権獲得!!

岐阜県で開催される第67回国民体育大会。その中国ブロック大会ハンドボール競技が8月18日19日、呉市総合体育館オークアリーナで開催された。国体へと進むことができるのは成年男女共に5チームのうち1チームのみ。トーナメント戦で行われた。広島県成年男子として出場したワクナガレオリックは、18日に行われた初戦では広島38-18山口と大差をつけて勝利。決勝では広島34-24岡山と見事勝利、国体への出場を決めた。広島県成年女子として出場した広島メイプルレッズは、初戦は島根県と戦い、広島53-9島根で圧勝。第二回戦はシードの岡山県と対戦し、広島35-19岡山で勝利。決勝は鳥取県に勝利した山口県との戦い。広島33-12山口で勝利を果たし、国体への出場権を手にした。今大会では1位が本大会出場であるため広島は中国ブロックを代表として出場することとなった。10月5日から9日まで開催される国民体育大会ハンドボール競技。昨年惜しくも決勝で敗れ雪辱を期すワクナガ、今シーズン2冠目を狙うメイプルレッズ、両チームともにこの勢いで優勝目指して頑張してほしい。



中国電力陸上競技部  
**ひろしまクロスカン トリー**  
**岡本選手、初1位!**

18日に庄原市の道後山高原クロカンパークで第13回ひろしまクロスカン トリーが行われた。中国電力からは8kmの部門に12選手が出場し、夏の暑さにも打ち勝ち、岡本直己選手が24分21秒で1位。他、4選手が8位までに入賞した。岡本選手は「入社してからレースで勝てたことがなく、勝らなかつたので勝ててよかったです。」と、笑顔でコメントした。

1位	岡本 直己 (中国電力)	24分21秒
2位	森本 卓司 (中国電力)	24分36秒
3位	住本 雅仁 (マツダ)	24分37秒
6位	米澤 類 (中国電力)	24分43秒
8位	藤森 憲秀 (中国電力)	24分50秒



### JT サンダーズも国体出場権獲得!!!

8月18・19日に広島総合体育館で第67回国民体育大会中国ブロック大会が開催され、広島県代表としてJTサンダーズが参戦。初戦の鳥取県代表では3-0とストレートで勝利。続く島根県代表でも3-0のストレートで勝利し、順調に決勝戦へと駒を進めた。山口県代表との決勝戦では、小澤のサービスエースや石橋のアタックなどが順調に決まり25-16で第1セットを奪取。第2セットでは序盤カットが乱れ思うような試合展開できない場面もあったが、甲斐のサービスエースで同点となってからは連続でブロックが決まるなど順調に試合を進め25-18で奪った。しかし第3セットでは広島の流れを上手く作れないまま20-25で失う。第4セットは互いに一步も引かず接戦を見せた。両チーム連続得点がほとんどなかったが21-20からは広島が粘りを見せ、25-23で奪取。セットカウント3-1で広島が出場権を獲得した。



### ライドチャレンジ2012

8日に広島競輪場でHiroshimaライドチャレンジ2012が、広島青年会議所のスポーツの力発信委員会の主催によりおこなわれた。主な対象は小中学生で、競輪選手と一緒に競輪場内を走った。この事業は、今後の社会を担う子どもたちに、自転車を通じて何事にも勇氣を持ってチャレンジする気持ちやスポーツの楽しさを知ってもらうというこゝろで実施された。この日は、コココーラッドスパークスから小野真由美選手がホッケーを始めたきっかけなどを自身の体験談を交えながら講演をし、チャレンジすることの大切さについて参加した



子ども達に教えた。トップスブースとして野球やサッカー、ホッケーなど簡単なゲームを通してふれあうというコーナーもあり、ホッケーのブースでは小野選手から直接、ドリブルを覚えてもらい参加者は初体験を楽しんでいた。

### カープ



### 念願のCS参戦なるか!?

2007年のクライマックスシリーズ導入より現在まで、カープは上位3チームに入る事が出来ず、出場できずにいた。過去2年の成績では5位に留まり、涙を飲む結果となってしまった。しかし、今年のカープは8月25日現在でペナントレース3位。残りゲーム数は35試合である。



新人王獲得か! ? 野村祐輔選手

リーグ屈指の投手陣を誇り、若手選手の台頭により打撃陣も奮起していることが今の結果に繋がっている。チーム一丸となり、このままCSに向けて頑張してほしい。わたしたちファンも球場を真っ赤に染めて応援していきたい。



**\* ロゴマークの意味 \*** 広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。